衆議院議長　殿

参議院議長　殿

2015年　　月　　日

国庫負担を増額し､国民健康保険税（料）の引き下げを求める請願書

【請願趣旨】

　全国各地で国保税（料）の値上げによって、「払いたくても払えない」「滞納を理由に年金や商売用の自動車を差し押さえられた」などの深刻な事態が広がっています。滞納世帯は全加入世帯の１７％にあたる３６０万世帯（２０１４年６月現在）にのぼり、保険証の未交付や医療保険に加入していないために医者にかかるのが遅れ、死亡するというあってはならない悲しい事例も後を絶ちません。

　国保は、加入者の大半が低所得者であり、大幅な国庫負担が必要な制度です。ところが、政府が１９８４年に４５％だった国庫負担率を３８.５％に削減していらい減りつづけ、２０１１年には２４.８％まで落ち込んでいます。この結果、加入者の所得に対する国保税（料）の負担割合は全国平均で９.１％となり、健保組合の４.６％の２倍近くなっています。

　安倍内閣がわずか40数時間の国会審議で強行採決した国保の都道府県化を含む医療保険制度改悪関連法は、市町村国保をつぶし、保険税（料）の大幅値上げ、減免制度の縮小・廃止、取り立てや差し押さえをいっそうひどくするものです。

　国保は、国民が安心して医療を受けられる国民皆保険の大きな柱であり、国民健康保険法第１条は「社会保障及び国民保健の向上に寄与することを目的とする」と定めています。

　私たちは、だれもが安心して医療を受けることができるようにするために、次のことを求めます。

【請願項目】

　国庫負担を大幅に増額し、保険税（料）を半額にすること

|  |  |
| --- | --- |
| 氏　　　　名 | 住　　　　　　　　　所 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

全国生活と健康を守る会連合会

〒160-0022 東京都新宿区新宿5-12 -15 KATOビル

電話03-3354-7431